



野網 義一 議員

ケガしやすい 八幡小グラウンドの改修を!!

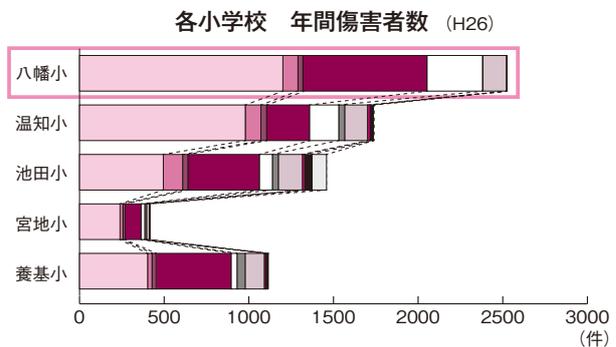
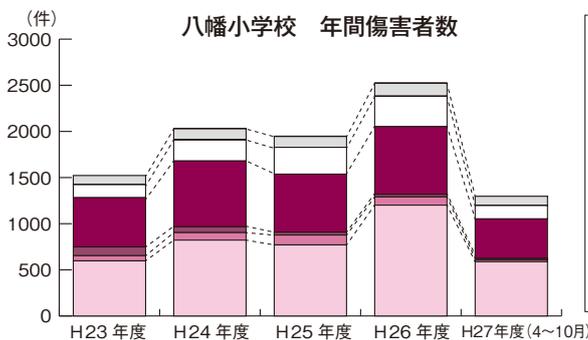
運動会で八幡小グラウンドに行ったらびっくり。足元の土は角張った碎石屑。これでは転んだら大変と校長先生や保健の先生に尋ねたら擦り傷が多いとのこと。こんな状態では思い切って運動することも遊ぶこともできないのではないか。学校から頂いた資料では、小学校を改築後大幅に保健室で擦過傷や打撲で手当てをしていたいただいた児童が大幅にふえている。他の小学校と比べても保健室で手当てを受ける子供が多い。早急に改善し思いっきりグラウンドで遊べる土にされたい。

町長

指摘の通り「グラウンドの土と言いつても状況にある」。仮設校舎を撤去してグラウンドを整備したことに影響している。土や砂だけを入れ替えても応急処置にしかならないので、暗渠排水も含めて勾配も直さなければと、考えている。南の駐車場の整備も含め検討します。

教育長

新校舎になってから擦過傷等が多くなっている。運動会準備の組体操の折には膝に負担がかからないようサポーターを利用しながら対応していた。児童の安全確認に努め適切な学校の管理・運営に努めたい。



町長 大津谷登山道を安全で魅力あるものにするためポストや避難小屋等の設置、山麓一帯の花街道構想や歴史や文化財等も有効に生かしていきたい。



千種街道にある避難小屋（滋賀県）

町長 10月25日に大津谷登山道が開通し、記念登山も行われたことが町報に掲載された。私も後日に登山道の写真を撮りながら1時間10分かけてハングライダー基地まで登った。道標にテープや、短い杭があるがすでに切れている物や抜けている物もあった。登山者が滑った後も何か所があった。登山者が安全に登山できるように登山ポストの設置も含め改善された。また、レスキューポイントや避難小屋の設置も必要ではないか。せっかく池田町に来ているのに登り口にある願成寺古墳群も素通り、ハングライダー基地にある眺望の案内看板も読めない。これでは「じまんの原石」が泣く。

大津谷登山道を安全で魅力あるものに